# 第24回秋田県作業療法学会プログラム

平成 27 年 4 月 18 日 (土)

9:00~【 受付開始 】 9:45~【 開 会 式 】

10:00~11:00【 一般演題発表 I 演題 1~5】

座長 加藤真澄 (中通リハビリテーション病院)

1. 在宅在住高齢者の生活リズムと身体活動量との関連 小玉鮎人<sup>1)2)</sup> 久米 裕<sup>3)</sup> 津軽谷恵<sup>3)</sup> 石川隆志<sup>3)</sup>

1)医療法人正和会 小玉医院リハビリテーション科

2)秋田大学大学院医学系研究科博士後期課程

3)秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻作業療法学講座

2. 回復期の脳卒中左片麻痺患者における入浴動作自立に影響を与える因子 白戸朋美<sup>1)</sup> 進藤潤也<sup>1)</sup> 高見美貴<sup>2)</sup>

1)秋田県立脳血管研究センター

2)秋田県立リハビリテーション・精神医療センター

3. パーキンソン病の ADL 難易度の特徴

仁部那美1) 川野辺穣1) 藤原綾希子1) 高見美貴1)

1)秋田県立リハビリテーション・精神医療センター

4. 脳卒中麻痺側上肢に対するパワーアシスト FES を用いた課題指向型訓練の効果

佐籐美希 <sup>1)</sup> 高見美貴 <sup>1)</sup> 今井 龍 <sup>1)</sup> 佐藤大輔 <sup>1)</sup> \*\*
が田県立リハビリテーション・精神医療センター

- 5. 社会人野球チームトレーナー活動に参加して
  - -OT の活動の広がりを考える-

菊地 翼  $^{1)}$  大日向翔吾 $(PT)^{1)}$  川崎 敦 $(PT)^{2)}$  藤原愛美 $(PT)^{2)}$ 

1)JA 秋田厚生連 大曲厚生医療センター

2)大曲整形外科クリニック

### 11:10~12:00【 秋田県作業療法士会定期総会 】

#### 12:00~13:00【 休憩•午後受付 】

#### 13:00~14:30【 特別講演 】

「がん患者に対するリハビリテーションの展開 - 作業療法士への期待」 講師: 千葉県立保健医療大学健康科学部リハビリテーション学科 准教授 安部能成 先生

司会:介護老人保健施設ふれ愛の里 齊藤明子

#### 14:40~15:30【 一般演題発表 II 演題 6~9 】

座長 田村 大(秋田労災病院)

- 6. 急性散在性脳脊髄炎で脊髄症状を呈した 1 例 ~移乗全介助レベルで更衣動作獲得を目指して~ 今野健人 <sup>1)</sup> 石川大瑛 (PT) <sup>1)</sup> <sup>1)</sup>大館市立総合病院
- 7. 第 5 頸髄損傷者に対する食事動作を経験して一意欲の低下を伴う症例 ー 加賀直之 <sup>1)</sup> 高橋貞広(PT) <sup>1)</sup>市立横手病院
- 8. 外来リハビリテーション患者に対して生活モデルに基づいたアプローチを行った事例

藤原繁行1)

1)医療法人楽山会 大湯リハビリ温泉病院

9. 大切な調理という生活行為を通じ、もう一度自分らしく歩み始めた事例 〜生活行為向上マネジメントを用いて〜 湊 洋太 <sup>1)</sup>

1)中通リハビリテーション病院

## 15:35~16:25【 一般演題発表 III 演題 10~13】

座長 佐藤宏美 (秋田緑ヶ丘病院)

- 10. 当施設でのターミナルケアにおける作業療法士の役割 長谷川由美子 <sup>1)</sup> <sup>1)</sup>介護老人保健施設あいぜん苑
- 11. 満足できる作業を獲得して生活を再構築しはじめた高齢女性 -認知症高齢者の絵カード評価法を用いて-原 和宏 <sup>1)</sup> 佐藤晃太郎 <sup>1)</sup> 山田 孝 <sup>2)</sup> <sup>1)</sup>介護老人保健施設あいぜん苑
  - 2)目白大学大学院リハビリテーション学研究科
- 12. 「存在を肯定する」ことが意欲,認知機能の向上に繋がった事例 小野寺佑麻<sup>1)</sup> 加賀美開<sup>1)</sup> 石井奈智子<sup>2)</sup> <sup>1)</sup>秋田東病院 <sup>2)</sup>秋田大学医学部保健学科作業療法学専攻

16:30~【 閉会式 】 18:30~【 懇親会兼新入会員歓迎会 】